



プレスリリース

2020年9月9日

「Embedded Vision Summit 2020」へ出展 モルフォのイメージング AI 技術を世界の組み込みビジョン業界へ提案

【概要】

株式会社モルフォ（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：平賀 督基、以下 モルフォ）は、エッジ AI における世界のリーディングカンパニー100 社以上が参画する業界団体の Edge AI and Vision Alliance がオンラインで開催する「Embedded Vision Summit 2020」（会期：2020年9月15日（月）～25日（木））に出展します。

今回はヴァーチャルブースにて、自動領域分割およびレタッチ技術「Morpho Semantic Filtering™」などの最新鋭の画像処理および AI 技術を紹介します。

「Morpho Semantic Filtering」は、AI を用いて画像の各ピクセルが何を意味するのかを判別し、各ピクセルをカテゴリごとに分類した後、それぞれのカテゴリに合わせて画質向上を行うことができる製品です。

本業界団体が開催した Vision Product of the Year Award 2020 において、AI と画像処理を融合させた、実社会の課題に対する画期的なソリューションと評価され、「ベスト AI ソフトウェア／アルゴリズム賞」を受賞しました。

・Morpho Semantic Filtering について：<https://www.morphoinc.com/technology/igo>

【Edge AI and Vision Alliance について】

Edge AI and Vision Alliance（旧：Embedded Vision Alliance）はテクノロジープロバイダーと最終製品メーカーの架け橋となり、エッジ AI の採用を促進させるために 2011 年に設立されました。現在では、エッジ AI 業界における世界のリーディングカンパニー100 社以上がメンバー企業として参画しています。

また、Embedded Vision Summit は同業界におけるハードウェア及びソフトウェア分野の企業各社が最新技術のデモなどを展示する年一度のイベントで、モルフォもメンバー企業として今年で 6 回目の展示・参加となりました。

・Edge AI and Vision Alliance ウェブサイト：<https://www.edge-ai-vision.com>

・Embedded Vision Summit ウェブサイト：<https://embeddedvisionsummit.com>

【株式会社モルフォについて】

モルフォは「画像処理／AI（人工知能）」の研究開発型企業です。高度な画像処理技術を組み込みソフトウェアとして、国内外のスマートフォン、半導体メーカーを中心にグローバルに展開しています。また、カメラで捉えた画像情報をエッジデバイスやクラウドで解析する、AI を駆使した画像認識技術を車載や産業 IoT 分野へ

提供し、様々なイノベーションを先進のイメージング・テクノロジーで実現しています。

所在地：東京都千代田区西神田 3 丁目 8 番 1 号 千代田ファーストビル東館 12 階

代表者：代表取締役社長 平賀 督基（まさき）、【博士（理学）】

設立：2004 年 5 月 26 日

資本金：1,774,154 千円（2020 年 2 月 29 日現在）

事業内容：画像処理および AI（人工知能）技術の研究・製品開発。スマートフォン・半導体・車載・産業 IoT 向けソフトウェア事業をグローバルに展開。

ホームページ：<https://www.morphoinc.com/>

Facebook：<https://www.facebook.com/morphoinc>

【お問合せ先】

株式会社モルフォ 広報担当 宮崎、大野

TEL：080-8433-3415

お問い合わせフォーム：<http://www.morphoinc.com/contact>

*モルフォ、Morpho およびモルフォロゴは株式会社モルフォの登録商標または商標です。